

# 静電塗油装置 (Electrostatic Oiler)

静電塗油装置は、防錆や圧延のための油を鋼板の表裏面に連続的に塗布する装置で、塗布油を帯電させ鋼板表裏面に吸着させ塗布量を制御します。

## 静電塗油装置の利点

- ・可動部が少ない
- ・オイルミストの飛散が少ない
- ・コイルからの油垂れが少ない
- ・塗布効率が高い(90%以上)
- ・各種塗布条件設定が容易(塗油面・塗油量・油種・電圧・油温など)

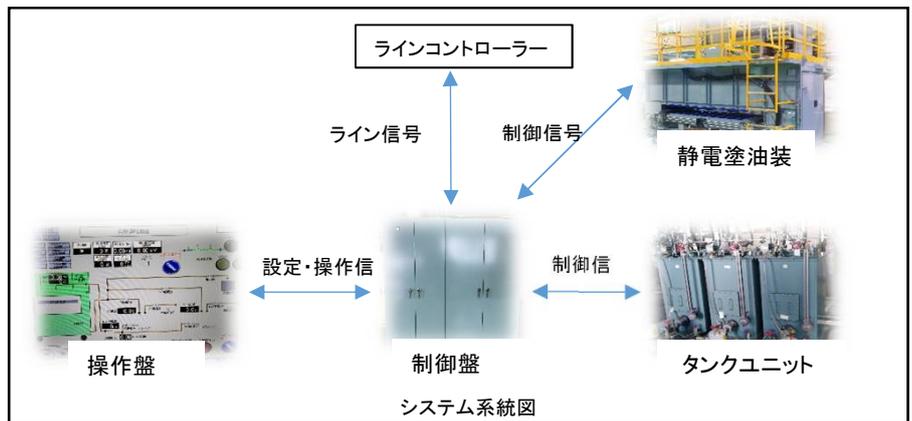
## ☆標準仕様(1850mm幅)

- ・本体寸法: L1000×W3100×H2300(概寸)
- ・パス高さ: 据付面+1200mm
- ・タンクユニット: 300L(油種切替可能)
- ・ラインスピード: 0~600mpm(塗油量による)
- ・ラインパス方向: 水平
- ・塗油量: 0.15~2.0g/m<sup>2</sup>(ラインスピードによる)
- ・操作盤: タッチパネル式(三菱製: GOT)
- ・制御盤

## ☆塗布可能な油特性範囲

粘度	電気抵抗値
20~70CP	90kΩ~50MΩ

※物性が不明な場合弊社で測定可能です。



## 弊社の静電塗油装置の特徴

### ①高電圧発生装置



オイル吐出量とラインスピードにおいて高電圧出力制御が可能です。  
(ダイナミックボルテージコントロール機能)  
瞬時に高電圧を立ち上げることができ無塗油部を最低限に抑えます。  
電源電圧: 100V or 200V 最大出力130KV 2.3mA



### ②Extruded Aluminium LAブレード(スリットノズル)



噴霧密度を高める機能(Liner Acccelerator)およびヒータ機構を有しておりさまざまなタイプの油に対応できます。  
スリット幅: 0.05mm 0.07mm 0.125mm  
スプレー幅: 1250、1400、1550、1700、1850、2000、2150、2300mm  
それぞれ選択可能です。



### ③高速メータリングポンプ



ラインスピードに追従し塗油量をコントロールする容積式ギアポンプです。  
最大3000cc/minまで吐出できるので高速な製造ラインに対応可能です。  
ACサーボモーターにて回転速度制御し吐出量を制御します。  
吐出量: 1.0cc/rev×2Port 0.5cc/rev×2Port 最大回転数 3000rpm  
吐出精度: ±10%



### ④ブレードヒータリング



ブレードヒータリングを使用して油の抵抗値および粘度を良好な範囲に収めることでさまざまなタイプの油に対応できます。

### ⑤安全装置

電流値上昇を2重(ハード・ソフト)で感知し装置異常を発報します。  
また扉にはセンサーが設置しておりますので扉が開くと電源を遮断します。

## ☆主要納入実績

- ・日本製鉄株式会社 君津 鹿島 名古屋 和歌山 広畑 八幡
- ・株式会社神戸製鋼所 真岡 加古川
- ・JFEスチール株式会社 京浜 倉敷 福山
- ・株式会社UACJ 名古屋 福井 タイ

弊社テスト機にて油の噴霧性確認テストおよび油の粘度・電気抵抗値測定が可能です。

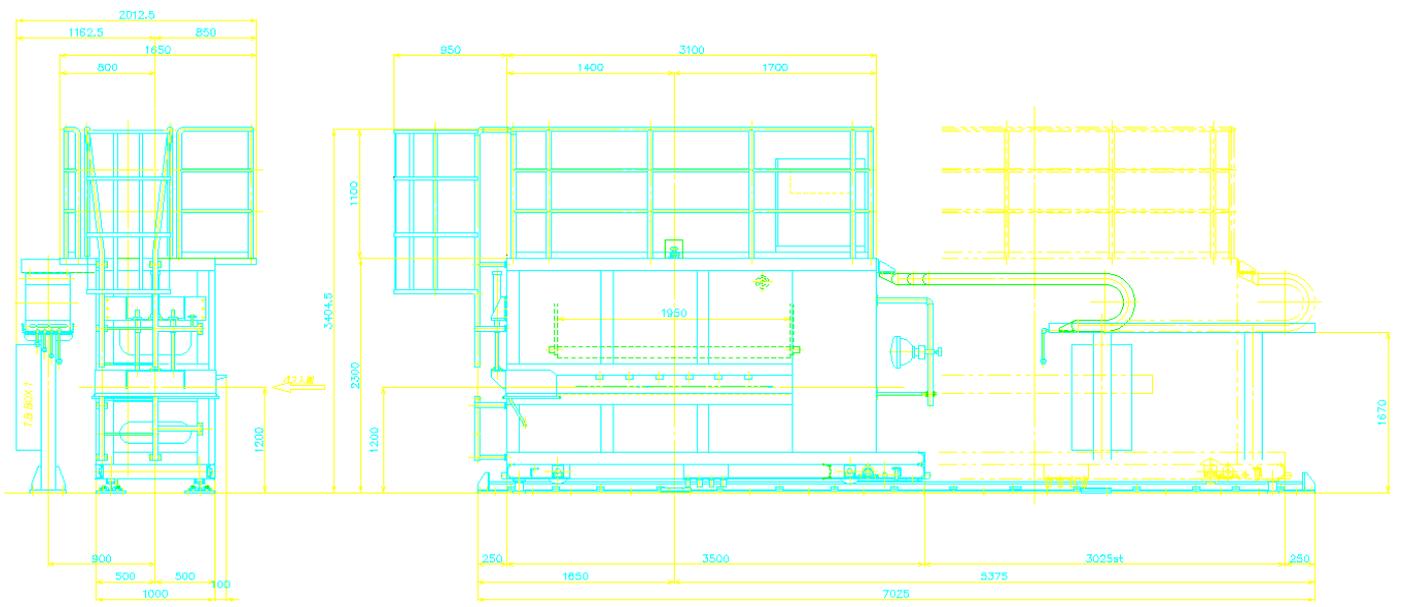


## お問い合わせ



〒103-8588 東京都中央区日本橋人形町2-22-1

化学品本部 化学品1課 TEL(03)-5644-0650 FAX(03)-5644-0651



装置本体概略寸法図